

役員会記録

(令和2年1月23日)

出席者

白倉 賢二、猿木 和久、村上 博和、込谷 淳一、小山 徹也、鯉淵 典之、大山 良雄
松崎 利行、宮久保 純子、小山 洋、前野 敏孝、長嶋 起久雄、森川 昭廣、鈴木 忠
飯野 佑一、梅枝 定則、中屋光雄、大島 茂、学友会2名

報告事項

1. 法人のその後の活動について

鈴木理事長から、平成28年度に開始した「学会・研修会等に対する助成」のための募金は、累計で8件になりました。この募金に対する寄附金は税額控除の恩恵があり、主催者及び寄附者双方にメリットがあるので、学会等を計画している関係者に周知をお願いしたい報告があった。

2. パジャジャラン大学交流学生歓迎会について

白倉会長から、1月16日(木)石井ホールにおいて開催したパジャジャラン大学交流学生歓迎会の概要報告があった。また、パジャジャラン大学交流プログラム担当の小山教授からお礼の言葉が述べられた。

その他

会員の逝去について

松崎幹事長から、会員の逝去について報告があり、白倉会長より物故会員へ黙祷を捧げた。

| | | | | |
|-----|--------|----------|-------------|----|
| 湯 本 | 誠 先生 | (昭和60年卒) | 平成31年11月18日 | 逝去 |
| 功 刀 | 健 吾 先生 | (昭和26年卒) | 令和元年 8月17日 | 逝去 |
| 高 橋 | 均 先生 | (昭和51年卒) | 令和元年11月18日 | 逝去 |

審議事項

1. 平成元年度卒業生に対する記念品について

松崎幹事長から、例年、卒業生に対し同窓会から記念品として「男子学生にはネクタイピン、女子学生にはバッジ」の贈呈について提案があり、審議の結果、承認された。

2. 卒業時同窓会表彰学生の選考について

鯉淵学術委員から、資料1に基づき提案説明があり、審議の結果、次の5名の学生が承認された。(荒牧 佳吾、清水 春香、高橋 慶一郎、堀 義樹、品田 玲奈)

3. 学術集会補助金について

小山学術奨学金委員長から、資料2-1、2-2、に基づき提案説明があり、審

議の結果、群馬大学医学部・刀城クラブ表彰・補助金制度規約に関する申し合わせにより、資料2-1、2-2について、各10万円の補助で承認された。

資料2-1 学術集会名 第34回日本神経救急学会学術集会（6月13日）

場 所 Gメッセ群馬

申 請 者 公益財団法人 脳血管研究所附属美原記念病院 副院長 谷 崎 義 生

資料2-2 学術集会名 第29回日本癌病態治療研究会（6月25日～26日）

場 所 前橋テルサ

申 請 者 総合外科学講座肝胆膵外科学分野 教授 調 憲

4. 会報編集状況について

大山会報・名簿編集委員長から、資料3（会報257号4月20日発行予定）に基づき詳細な説明があり、了承された。

5. ホームページの改定について

鯉淵広報委員長から、資料4-1、4-2、に基づき、プロジェクターでの詳細な提案説明があり、審議の結果、株式会社サラト東京支社の見積金額が低廉なものとホームページの見本も見栄えが良いので株式会社サラト東京支社でホームページの改定作業が承認された。

6. 群馬大学と同窓会連合会との懇談会について

白倉会長から、1月15日（水）11:45～13:00 荒牧キャンパスの事務局大会議室で、出席者は大学側19名（役員7名、関係部局長6名、事務局6名）、同窓会側（各学部等同窓会長外11名、計30名の出席者でした。田村理事病院長から特定機能病院及びがん拠点病院について再承認された報告があった。石崎医学系研究科長から、本学で研修医となる者の現状及び群馬県医務課との打合せで、医師確保に向けてのPR動画の作成及び地域枠の拡大策として県外学生の採用など群馬県からの支援について報告があった。

7. その他

次 回 役 員 会

令和2年2月27日（木）

19:00～

〔 刀城会館 〕